

【8/31 応募締切】スマートフォンを活用した平和へ導くアイデアを大募集。
国内最大級の国際協力イベント「グローバルフェスタ JAPAN 2024」で
学生アイデアコンテストを開催します。

国際協力 NGO センター（JANIC）は学生を対象に「スマートフォンを活用した平和へ導くアイデア」を募集します。

日本の政府開発援助（ODA）は1954年に開始されて、今年で70周年を迎えます。この間、多くの国が経済的に飛躍を遂げましたが、気候変動や不安定な国際情勢、貧困や難民問題など、地球規模の課題が依然として山積しています。地球市民として、私たち一人ひとりがこれらの問題解決に向けて行動することが求められています。

そこで、JANICでは「JANIC学生アイデアコンテスト2024」（<https://janic-ideacontest.jp/>）を開催し、これらの社会課題に挑む若い世代の斬新なアイデアを募集します。応募作品は、国内最大級の国際協力イベント「グローバルフェスタ JAPAN 2024」（<https://gfjapan2024.jp/>）（9/28-29開催）の屋内会場に展示されます。また、入賞者には賞金が贈られ、9/29に開催される表彰式にご招待します。

■審査員

鬼丸昌也 氏

永井陽右 氏

渡部カンコロンゴ清花 氏

NPO 法人テラ・ルネッサンス
創設者・理事

NPO 法人アクセプト・
インターナショナル代表理事

NPO 法人 WELgee 代表理事



■応募、審査等について

募集テーマ	「スマートフォンを活用した平和へ導くアイデアは？」 現代の生活に欠かせないアイテムであるスマートフォン。常に持ち歩き、簡単に世界と繋がることができます。このスマートフォンをどのように活用したら、あなたが思い描く「平和な世界」に近づけるのでしょうか？あなたのアイデアを聞かせてください。
選考基準	①社会課題を解決するためのアイデアになっているか 4点満点 ②柔軟・斬新な発想力 4点満点 ③アイデアの具体的な実現力 2点満点 ④アイデアの表現力（プレゼン方法） 3点満点 ※13点満点で採点します
応募締め切り	2024年8月31日（土曜日）23時59分

参加対象	全国の高校生、大学生、大学院生、専門学生（個人でもグループでも参加OK）
応募フォーマット	コンテスト事務局が提供するテンプレート（ https://janic-ideacontest.jp/entry/ ）、パワーポイント、動画のいずれか。
応募方法	専用サイト（ https://janic-ideacontest.jp/entry/ ）からご応募ください。サイト以外からの応募・変更の依頼はいかなる場合も受付いたしません。
応募上の注意	公式サイト（ https://janic-ideacontest.jp/ ）に記載の注意事項を必ずご確認ください。
賞金	最優秀賞 賞金5万円（1名様） 優秀賞 賞金3万円（1名様） 特別賞 賞金1万円（1名様） ※グループが入賞した場合は、グループ単位での賞金の授与となります。
応募者特典	応募者先着でLala Vie 3日間スキンケアセットをプレゼント。 ※当日会場に来ていただいた方限定。 ※配送等は行っていません。
審査結果の通知	受賞者には2024年9月上旬を目途にご連絡します。
表彰式の実施	グローバルフェスタ JAPAN2024 のワークショップステージ（予定：9月29日（日）午前、新宿住友ビル三角広場）で表彰式を行います（オンライン出席可）。

■主催、協賛、共催

主催 NPO 法人国際協力 NGO センター（JANIC）

協賛 株式会社 KIAISOFT、株式会社 アンズコーポレーション、TOMOSUBA

協力 花王ハートポケット倶楽部、真如苑、株式会社ライノ・コネク

■昨年の入賞作品

第1回 HAPIC2023 学生アイデアコンテストでは、合計で153点の応募があり、厳選なる審査の結果、最優秀賞1点、優秀賞1点、特別賞2点が選ばれました。受賞アイデアは、公式サイト <https://janic-ideacontest.jp/> に掲載しています。



■審査員からの応援コメント

鬼丸 昌也 氏

NPO 法人テラ・ルネッサンス 創設者・理事

「世界を平和に導くのは、あなたの力かもしれません。紛争、貧困、差別…心が痛むニュースを目にするたびに、何かできないかと、もどかしさを感じていませんか。学生アイデアコンテストは、あなたのその想いを形にする場所です。平和への願いを込めたアイデアを、今こそ世界に発信しませんか？あなたの勇気が、きっと誰かの希望になるはずです。」

永井 陽右 氏

NPO 法人アクセプト・インターナショナル代表理事

「SDGs が市民権を得た今日だからこそ、そのアクションがどれほど社会課題の解決に資するか？ということ突き詰めることが重要です。そして、何も持っていないただの学生の君に今何ができるかではなく、問題解決のためには何が必要なのかという視座から思考を立ち上げてみましょう。可能性はそこにあります。あくまでも最初の一步ではなくて、社会課題の解決に、平和の実現に、真に迫るアイデアを期待しています。」

渡部 カンコロンゴ 清花 氏

特定非営利活動法人 WELgee 代表理事

「この企画を目にしているということは、きっと一步踏み出そうと様々な模索をしている最中なのだと思います。大量の情報が入ってくる時代だからこそ、選択に迷う場面もあると思いますが、何を選んでも、それを正解にしていくのはこれから。迷っても間違えてもいいから、動いてみると次の景色が見えてきます。もっと学んでから、もっと英語を話せるようになってから、もっと経験を積んでから…と足踏みせず、いまだからこそ、持っている感性と視点をぶつけてみてください！」

【本件に関するお問い合わせ】

JANIC 学生アイデアコンテスト事務局（株式会社ライノ・コネクト） 担当：小松

Email : janic-ideacontest@plan-sms.co.jp Tel.03-5213 - 4887 Fax. 03-5213 - 4887